

子育て中のがん患者の電話相談の実態におけるニーズの分析に関する研究

1. 研究の対象

2017 年 7 月～2024 年 2 月の期間に、秋田 CLIMB®プログラムの連絡窓口で電話相談をされた方。

2. 研究目的・方法

1) 研究目的

子育て中のがん治療や療養は、容易なものではありません。親としての役割を担えないという罪悪感や、治療や療養により子どもとの心の距離が離れてしまうと感じるなどの様々な困難を抱えます。一方、がん患者を親にもつ子どもは、家庭内では親の変化に敏感で、将来の不安を抱える場合があります。次に、親子関係においては、親自身が子どもにがんを伝えるのに躊躇する場合がありますことから、互いのコミュニケーションに支障をきたすことが報告されています。そのため、子育て中のがん患者における気付きや不安を軽減する支援が必要です。

研究責任者は、2017 年から子育て中のがん患者とその子どものサポートグループ（秋田 CLIMB®プログラム）を実施しており、その窓口にはサポートグループへの参加希望者や参加を検討する者より電話相談が寄せられています。本研究では、子育て中のがん患者からの初回電話相談の実態を明らかにし、相談内容の推移と傾向、ニーズを把握した上で、適切な支援につなげて参りたいと考えます。

2) 研究方法

研究対象者は、2017 年 7 月～2024 年 2 月の期間に、秋田 CLIMB®プログラムの窓口で相談をされた 400 名の患者様です。

研究期間は、研究機関の長の研究実施許可後から 2026 年 3 月 31 日です。患者様の電話相談記録票を質的記述的に分析させていただきます。

3. 研究に用いる情報の種類

- 1) 基本属性：年齢、性別、病名、病期、現在の治療、子どもの年齢・性別等。
- 2) 相談内容：子どもについての気付き。子どもに自身のがんを伝えているか、子どもにがんを伝えている場合はどのように伝え、反応はどのようなものであったか。

利用を開始する予定日：2024 年 5 月 1 日

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先研究責任者：

秋田大学大学院医学系研究科 看護学講座 赤川 祐子

〒010-8543 秋田県秋田市本道 1-1-1

電話 018-884-6551